

# 中央区選挙区 選挙公報

〔重要〕  
中央区にお住まいの方がこの候補者に投票できます。  
中央区以外の方は、お住まいの区選挙公報をご覧ください。

「一人ひとりが大切にされるまちにいがたを！」  
進めます障がい者の視点から

市政のあらゆる分野で、障がい者、女性、子ども、若者、高齢者、性的マイノリティ、外国籍市民等、すべての人が利用できる公共サービス、参加できるまちづくり、社会の仕組みづくりを進めます。

〔経歴〕  
●旧亀田町通小六年生の時視覚のため、視力を失う。  
●新潟盲学校、京都外国語大学英米語学科卒業。  
●米国セントラルフロリダ大学大学院終了。現在56歳。  
●新潟市議会議員現在7期目。男女共同参画推進議員連盟会長、市議会副議長、中央区議員団団長を務める。  
●議員活動の地、(福)自立生活福祉支援理事長、(福)視覚障がい者福祉協会副理事長、新潟県立大学、新潟医療福祉大学非常勤講師、立命館大学客員研究員を務めるなど、福祉、教育、環境、まちづくりなどの課題に広く取り組む。

**青木 まなぶ**

原点から再起へ

コロナ禍が続き、格差が広がっている現在において、子どもからお年寄りまで、障がいがある人も、市民みんなで支えあい、助け合うことにより、公平・平等で住みやすい新潟市となるよう全力で取り組みます。

**山際 つとむ** 無所属

略歴	主な役職
<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和53年3月 新潟市立鳥屋野小学校 卒業</li> <li>昭和56年3月 新潟市立上山中学校 卒業</li> <li>昭和59年3月 新潟県立新潟工業高校土木科 卒業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟地域緑化推進協議会会長</li> <li>新潟オランダ協会理事</li> <li>鳥屋野中学校区青少年育成協議会理事</li> <li>新潟市消防団中央方面鳥屋野分団団長</li> <li>PTA会長を連続して11年間歴任</li> </ul>

高校卒業後、建設業、団体職員を経て新潟市議会議員を二期務める。

前回選挙にて落選後、派遣職員として建設業に復帰。

美のよしゆき

2期目で[22]の政策を実現!  
[見てわかる政策]で3期目に挑戦!

美のよしゆきが実現した [22]の政策はこちらから

実績トップ3

- 子育てを支援
- 身近な生活環境の改善・整備
- 空き地の有効活用 [空き家対策]

自民党

新潟を日本から世界へ

- 地域経済の活性化を図る
- 少子化対策の強化
- 子供達の安全を守る取り組み
- 救命救急士の需要を高める

うらかわ **浦川 みちこ**

〔経歴〕  
●社会福祉法人フードアップセンター理事  
●2022年エコシステム日本大会グランプリ  
●農林省 2014年4年連続に認定、農産物の魅力向上に貢献  
●食料の安全と食生活の向上に貢献、消費者の権利を擁護  
●食料の安全と食生活の向上に貢献、消費者の権利を擁護

子ども医療費助成を高校卒業まで実現した力で、今度は

学校給食費 医療費 国保税料 子育て支援の3ゼロ

「3つのゼロ」は新潟市の予算の1%で実現できます。

物価高騰から暮らしを守ります

すずき映 35歳 日本共産党

岸田自公政権の大軍拡・大増税ストップ! 平和の選択を

●買上げ、年金引き上げ ●介護保険料・国保税の引き下げ  
●保育・介護職員の処遇を改善 ●農業資材の高騰に直接支援

●巨大道路・大型開発よりくらし応援!

公明党公認

すすむが進める! 豊かな新潟

小山すずむ 3つの挑戦

都心エリアの再開発で誰もが訪れたい街に  
まちなかの再開発をはじめ、新潟駅地下(スタジアム)の活用開始に合わせ、古町からビッグスワンまでの拠点性を強化。循環型の公共交通網を整備し、交流人口の増加を目指します。

企業誘致を実現し若者が輝ける中心地へ  
本社機能のある企業を新潟市に誘致するなど、新潟市の仕事環境を充実させます。多様なライフスタイルを後押しし、新潟で働きたい若者がもっと輝ける社会を築きます。

アフターコロナの経済対策で事業者を支援  
コロナ禍で多くの利用があったプレミアム付き商品券、アフターコロナでも新潟市の政策として恒久化し、経済の活性化に力を注ぎます。

〔プロフィール〕  
公明党新潟本部幹事。1967年7月2日生まれ。55歳。慶應義塾大学卒業。保健代官などを歴任。2007年、新潟市議会議員に初当選。現在4期目。小山すずむの動画チャンネルはこちら

市政を正せ! 未来を守れ。

将来に責任の持てる市政を進めます

都心軸「にいがた2キロ」の覚醒効果を中央区全域に広げる政策の徹底

●新潟駅周辺を軸に動き出す新たな民間投資を全力で推進  
●拠点性の向上により中心市街地の価値を更に高めるよう誘導  
●高度安定した所得向上に繋がる地域産業の成長を促進  
●全ての世代が安心して暮らせるまちづくり  
●子育てや教育の負担軽減と、将来世代への投資拡大  
●いつでもたれでも受けられる適切な医療・介護サービスの安定確保  
●地域を支えるコミュニケーション活動への支援強化  
●緊急時においても迅速で的確な対応可能な医療体制の確保  
●災害発生時、全ての人が安全に避難できる体制の整備と、経路及び場所の確保

新潟市未来を設計して実装していく

身切る改革 日本維新の会

**深谷しげのぶ** 新潟市議会議員

平成23年初当選～現在3期目 ●環境建設常任委員長(令和元年) ●少子化調査特別委員長(令和3年)を歴任  
●日本維新の会 新潟県支部 ●自衛隊募集相談員 ●保護員 ●教員新潟 副会長

●53年7月21日、東京都生まれ。元厚生省技官。「教員会新潟(横田めぐみさん)単位日本人救出活動の会」副会長として、広島原爆者の救出活動に参画。20年連続活動中。平成23年、新潟市議会議員に立候補し当選。市議会議員としての活動を経て、市議会議員選挙に中央区より立候補し初当選。現在3期目12年。市民の安全と地域の発展をめざして活動しています。

新新潟市を人が集まるまちにしたい

県庁生活35年の経験を今 新潟市議会へ

●県・県との事業連携による、事業の充実・拡大を行い、新潟モデルと称される地域に合った事業展開の構築を目指す。

県庁での主な仕事

- 新潟スポーツ科学センター設置
- 「中核職制プロジェクト」策定
- 新潟県理学療法士会及び福祉法人の公益法人化への認可事務
- 県庁リハビリテーション学院設置認可事務

職歴

- 昭和52年 東新潟中学校 卒業
- 昭和55年 新潟県警学校 卒業
- 昭和62年 県庁へ研修
- 平成元年 新潟県庁 入庁

元職歴

- 平成4年 新潟県バドミントン協会事務委員長
- 平成13年 代表長崎小学校 PTA会長
- 平成15年 新潟バドミントンスクール 代表
- 平成22年 新潟警察署 少年補導員
- 平成26年 新潟市中央区スポーツ協会 副理事長

運転免許以外の資格

日本スポーツ協会 公認コーチ 3 (リドミントン)

**重山 明**

公明党公認

まつした **松下さずこ**

輝く「あなた」のため、全力!

誰もが安心して暮らせるまちづくり  
地域包括ケアシステムの拡充や医療的ケア児の支援強化などに取り組み、子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指します。

女性が活躍できる社会を促進  
シングルマザーなどの1人親世帯への支援や、地域ぐるみでの子育てサポート強化に取り組み、あらゆる世代で女性が活躍できる社会を促進します。

新潟都心の再開発で経済を活性化  
白河から駅周辺の新潟都心を再開発。事業者との連携を強め、新たな魅力の発信と、きわみの創出で経済の活性化を進めます。

〔プロフィール〕  
公明党新潟本部幹事。1968年2月16日生まれ。56歳。新潟県立白河高等学校卒業。2015年、新潟市議会議員に初当選。現在3期目。松下さずこの動画チャンネルはこちら

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版により印刷したものです。掲載順序はくじによって決めます。

# 中央区選挙区 選挙公報

〔重要〕  
中央区にお住まいの方がこの候補者に投票できます。  
中央区以外の方は、お住まいの区選挙公報をご覧ください。

次世代の未来を守る

1.新潟市を子育て天国に  
2.ワクチン後遺症の救済支援  
3.こどもたちの朝食廃止とマスク問題のケア  
4.無農薬、オーガニックの食材を利用した学校給食  
5.おひとり様で安心して暮らせる環境

子育て天国のための施策

1.経済的支援  
出生から子育てまで医療費を全額免除  
シングルマザーを新規雇用した企業へ助成金支給

2.子育て環境の拡充  
保育所および「ひまわりクラブ」の預かり時間を延長  
子どもの「集の安心」を推進  
「子育て安心ポイント」を推進  
「子育て安心ポイント」を推進  
「子育て安心ポイント」を推進

3.働き先の拡大  
農林水産部に特化する新しい職業を全国の民間から公募  
市議会議員に特別報酬を付与し、議員が労働、賃金交渉の権利を確保  
農林水産部の企業誘致を推進

〔プロフィール〕  
● 2017年(昭和42年)10月19日生まれ。28歳。新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)  
● 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)  
● 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)  
● 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)

市民をつなぐ党公認 **こんみよし**

市役所20年、議員8年の経験を子どもたちの未来へ。

新潟市議会議員候補(中央区・現職) 自由民主党公認

**伊藤 けんたろう**

4年前、たくさんのご支援をいただき、2期目の市議会議員の任期をスタートさせていただきました。その後に見舞われた新型コロナウイルス感染拡大。ほとんどの時間をコロナ対応に費やす悔しい毎日でした。4年前の皆さんとお約束は、まだまだ道半ばです。コロナ対応の経験を生かしながら、誰もが安心して暮らせる新潟市をつくるため、精一杯がんばってまいります! 伊藤けんたろう

伊藤けんたろうの政策、詳しくはwebで! [www.itokentaro.com](http://www.itokentaro.com) 伊藤けんたろう 新潟 検索

明るい未来を 中央区からつくる!

4年間のお約束!!  
子育て世代の負担を減らします。新潟県内産によるオーガニック給食を推進。輸入小麦に頼らない米粉を中心とした農業。深刻な空き家問題に対処。高齢者が便利に利用できる公共交通への取り組み。動物が大切に扱われる動物愛護の精神を発揮。

プロフィール  
1964年 村上市出身 現在58歳  
1990年代から約10年間、会社員として新潟市に居住するも、実家の母の介護で村上市へ戻る。  
2022年 妻、犬4頭と新潟市中央区へ移住。

**横田 せいや**

ひとりじゃない、と思える社会。

明るく自分らしく生きていく。地域に独自の魅力と活力を生み出す。社会的な問題を、個人や家族が背負うのではなく、みんなで支えあっている。そんな社会を目指してまいります。

高橋さとこ 立憲民主党

01 自己責任や競争の押しつけではなく、自分らしく生きられる社会を実現します。

02 子どもや若者が希望を持てる新潟市にします。

03 明日に希望がもてるよう、今日の暮らしを支える所得を増やします。

高橋さとこプロフィール

- 1977年(昭和52年)4月25日生まれ。新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)
- 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)
- 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)
- 新潟県立新潟中央高校卒業(48期生)

保守系無所属 **おの 照子**

1965年(昭和40年)10月19日 新潟市に生まれる。30年未満  
●サンリーバ(ブリジティ)サービス(株)入社  
●上山中学校学校評議員  
●2019年 新潟市議会議員(中央区選出) 初当選

働くママ! を応援!  
女性目線で安心の新潟市へ。

産後うつによるママの自殺ゼロの新潟市へ!  
産後うつによるママの自殺ゼロの新潟市へ!  
産後うつによるママの自殺ゼロの新潟市へ!

2 地域の宝! 子どもの安全を守る新潟市へ!  
3 高齢者と障がい者にやさしい新潟市へ!  
4 新潟ブランドで新たに経済成長する新潟市へ!

教育は未来への先行投資

1 子ども支援は、教育従事者支援から  
2 福祉や共生は、特別支援教育の拡充から  
3 住みやすい街づくりは、子ども目線から  
中高生が参画する地域の街づくりの取組

国策「子ども・子育て政策」の最善の一手は教育です。正に、「教育は未来への先行投資」です。その未来は子どものみならず、新潟市、全市民の未来です。私たちの明日へと繋がります。みなさんがなっとくできるみらいを私と一緒に創りましょう!!

**南 ひろし** 無所属 元教員

いつも私を支えていただいている皆様により感謝を申し上げます

私の提案

一、1万人BIGなコンサートホールを建設する!!

二、月額1,000円の奨学金を創る!! (経済的理由で塾に行けない生徒のために)

**佐藤みきお** (早稲田大学卒) (空手初段)

新潟でお世話になった先輩  
吉川芳男 (元労働大臣) 吉田六左衛門 (元衆議院議員) 友人  
下村博文 [大学後輩] (自民党衆議院議員、元政務調査会長)  
山田 清 [大学後輩] (東海大学学長)

世のため 後のため

有言実行 公明市民陳情会の開催

**佐々木かおる**

昭和42年生まれ 56才 無所属・大島自治会長  
埼玉県立熊谷工業高校、東洋大学卒業。本籍:山形市  
埼玉県産出。平成2年JT-B系列会社入社 新潟へ ●自衛官募集相談員  
●平成15年 初当選後、連続3期当選 ●平成20年 市民厚生常任委員長  
✓人口減少、少子高齢化は、深刻な問題 静かなる有事!  
高齢者福祉の増進は若者の定住から

Pay it Forward 若者が夢と希望を語るまち

ペイフォワード・直訳すると『先に払う』。日本的には「返返し」。誰かの為に見返りを求めず、恩を受けた人が、また別の人にその親切心をこのまのちのどこかで返す。新潟に住んで25年目を迎えました。最初に立候補したのが32才でした。3期務めさせて頂きました。感謝の意を込めて、新潟市民に返返しさせて下さい。

新潟は「みなとまち」です、と云い続けてきました。この度、新潟県の立地産業事業によって駅の周辺が、「にいがた2km」によって新潟島とつながり、まちづくりの大きな転機を迎えています。まずは、「にいがた2km」に投資を呼び込み、人を呼び込み、強い経済を創ります。そして若い人、女性も、障がいがある人、と活躍できる「挑戦できる新潟市」を創りましょう。その上で、西海岸公園周辺を始めとする「海辺」、信濃川周辺の「川辺」、鳥屋野周辺の「水辺」を整備し、住んでいる方が誇りを持って、訪れた方が魅力を感じられる、「ワクワクできる新潟市」を創りましょう。新潟の未来をつくるの「わたし一人ひとり」。

**内山こう**

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版により印刷したものです。掲載順序はくじによって決めます。